

**2 目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	開設間もない事業所でもあり、意見や要望はサービスの向上に重要であり、家族などのコミュニケーションは大切である為、より積極的に意見要望を引き出す工夫を期待したい。	現在よりも家族、入居者が思いや意見、要望を言える環境になっている。また、サービスとして実現できている。	家族会やケース会議に参加していただき、話し合う機会を設ける。面会時や電話時など少しでも現在の状況や様子を情報提供していく。	12ヶ月
2	2 (2)	事業所の理念や取組等を地域に発信し、事業所の力を生かした地域貢献等、地域における認知症介護の基盤となるよう取り組みを期待したい。	地域の方がグループホームこもれびを知っている	公民館などを活用しながら、地域の方にこもれびでの行事等へ参加していただく。また、普段の散歩などで馴染みの関係を作っていく。地域の広報を届けてもらい、情報収集、発信をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。